

合併入札における注意事項

1 入札書について

入札書は1枚とし、入札金額は、各工事の見積金額（税抜き）を合算した合計金額で入札し、その金額により落札者を決定します。

2 内訳書及び入札金額内訳書合計表について

各工事の工事費内訳書及び、各内訳書を合算した金額を記載した入札金額内訳書合計表の提出が必要です。

入札金額内訳書合計表に会社名及び代表者職氏名を記載し、契約書に使用する印鑑の押印が必要です。

内訳書及び入札金額内訳書合計表に不備のある入札は無効となります。

3 予定価格及び最低制限価格について

予定価格は、各工事の予定価格を合算した合計金額とします。また、最低制限価格についても同様とします。

入札書に記載の金額が、予定価格以下で最低制限価格以上となっている最低価格の入札者を落札者とします。ただし、本工事及び関連工事、それぞれの内訳書に記載の合計額のいずれもが、各工事の予定価格以下で最低制限価格以上でなければなりません。

各工事いずれかの内訳書の合計額が当該工事の最低制限価格を下回る入札は失格とします。また、各工事いずれかの内訳書の合計額が当該工事の予定価格を上回る場合は落札対象外となります。（落札者としません）

4 契約締結・契約金額の算定について

契約は、合併入札の落札金額を工事費内訳書に従い分割し、複数の請負契約を締結します。契約金額は、分割したそれぞれの落札金額に消費税等を加えた額とします。

5 契約締結にかかる提出書類について

当該工事の契約に関し求めている提出書類は、契約ごとの提出が必要です。（収入印紙、契約保証金または工事履行保証保険証書、前払保証に関する書類、工事着手届、工程表、経歴書など）

落札者の決定（例）

公共下水道第〇〇工区工事及び公共下水道第〇〇工区工事に伴う水道管移設復元工事

	本工事	関連工事	合計
予定価格	35,000,000	8,000,000	43,000,000
最低制限価格	25,000,000	6,500,000	31,500,000

入札書の内容

入札参加者	入札書及び 合計額票の金額	本工事の 内訳書	関連工事の 内訳書	適用
A社	31,500,000	24,500,000	7,000,000	失格
B社	33,500,000	25,000,000	8,500,000	落札対象外
C社	34,000,000	27,500,000	6,500,000	落札者候補 くじの対象
D社	34,000,000	26,000,000	8,000,000	落札者候補 くじの対象
E社	34,000,000	25,500,000	8,500,000	落札対象外

A社

入札書の額は最低制限価格で、最低額の入札額であるが、各工事いずれかの内訳書の額が最低制限価格を下回るため、失格となる。（この場合は本工事の内訳書の額）

B社

失格となったA社を除くと、入札書の額は予定価格以下で最低制限価格以上の最低額となっているが、各工事いずれかの内訳書の額が予定価格を上回っているため、落札対象外となる。（この場合は関連工事の内訳書の額が予定価格を上回っている）

C社及びD社

入札額、本工事内訳書の額、及び関連工事の内訳書の額がすべて予定価格以下で最低制限価格以上となっており、落札となるべき入札額となっているため、2者によるクジとなる。

くじの結果によって、C社、D社のいずれかが落札者となり、落札者の工事費内訳書に基づいて本工事と関連工事の契約を行う。

E社

C社及びD社と入札書の額は同額であるが、B社と同様に関連工事の内訳書の額が関連工事の予定価格を上回り、落札対象外となるため、くじの対象者とししない。